愛知県公文書館年報

第 23 号

平成 21 年度



目 次

公文書館の概要 - 平成 2 1 年 4 月 1 日現在 -
1 目 的1
2 沿 革 1
3 組 織
4 業務2
5 予算額の推移3
6 施設の概要
7 特色ある所蔵資料4
公文書館の業務 - 平成 2 0 年度の状況 -
1 所蔵状況
2
(1) 公文書の移管
(2) 30年保存文書の保管と移管6
(3) 刊行物等の収集7
(4) 古文書・私文書の収集
3 整 理
(2) 刊行物等7
(3) 古文書・私文書7
4 保 存
(1) 複製物の作成8
(2) 公文書等の修復8
5 所蔵資料検索システム8
6 利用状況8
(1) 一般利用9
(2) 行政利用10
7 展 示11
8 調査研究11
9 機関紙の発行11

○ 利用案内・地図 ○......裏表紙

公文書館の概要 - 平成21年4月1日現在 -

1 目 的

公文書は、国や地方公共団体が業務遂行上、作成又は取得した文書を指すが、これらの中には、社会の動きや住民の生活に関する経緯や結果が記録され、地域の歴史や県政の歩みを後世に伝える貴重な歴史的資料がある。

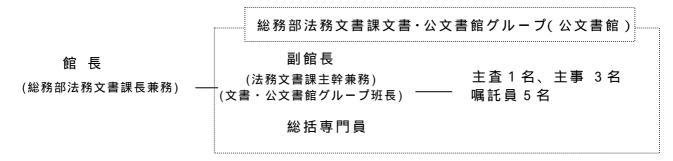
公文書館は、そうした歴史的価値のある県の公文書その他資料を継続的に収集し、 整理し、及び保存するとともに、県民の共有財産としてその活用を図り、学術及び 文化の発展に役立てることを目的としている。

2 沿 革

昭54. 1.22	県及び県議会に対し「公文書保存について」要望(愛知県の歴史資料
	保存をすすめる会代表 塩澤君夫氏)
9.26	県議会に対し「公文書保存体制確立について」請願(愛知県の歴史資
	料保存をすすめる会会員 結城陸郎氏ほか16名)
10 . 22	9月定例県議会において、上記請願を全会一致で採択
55 . 3 . 10	公文書館設立に係る諸課題を調査研究するため、総務部文書課に「公
	文書館問題研究班」を設置
10 . 17	「公文書館問題調査報告書」を作成
56 . 4 . 13	歴史的資料としての公文書の保存制度(公文書館制度)の試行的
	発足に伴う保管文書等の取扱いについて(依命通達)
4 . 17	県民有識者参加のもとに「県立公文書館構想懇談会」を設置
12 . 21	同懇談会の座長が知事に「県立公文書館(仮称)の基本的な構想に
	ついて」の意見書を提出
57 . 5 . 31	県民有識者参加のもとに「県立公文書館運営問題検討会議」を設置
58. 10.27	県立公文書館運営問題検討会議の座長が知事に「県立公文書館(仮
30. 10.27	称)の運営に関する意見」を提出
61 2 10	
61 . 2 . 19	愛知県自治センター竣工
3 . 24	「愛知県公文書館条例」を議決(3月26日公布、7月1日施行)
6 . 25	愛知県公文書館規則公布(7月1日施行)
6.30	公文書館開館式典の挙行
7.1	公文書館開館 (初代館長 藤原恂二)
62 . 12 . 15	公文書館法公布(63年6月1日施行)
63 . 4 . 1	行政委員会等文書収集開始
平 2. 4. 1	資料課分掌事務に「県史編さんに関すること」を追加(愛知県行政組
	織規則の一部改正)

平	2 . 10 . 31	愛知県史資料編さんに関する検討会設置
	3.9.20	愛知県史資料編さんに関する検討会の座長が総務部長に「愛知県史
		資料編さんに関する報告書」を提出
	4.6.15	愛知県史資料懇談会設置
	11 . 12	第 1 8 回全国歴史資料保存利用機関連絡協議会全国大会開催
		(11月12日・13日)(全史料協・愛知県主催)
	5 . 3 . 10	愛知県史資料懇談会会長が知事に「愛知県史資料の調査収集及び
		県史の編さんについて検討結果報告書」を提出
	7 . 16	県史編さん準備会議(全体会議)開催
	6 . 4 . 1	愛知県史編さん事業が開始
		県史編さん事務が総務部文書課の事務となる
	9.12.1	『愛知県公文書館だより』創刊
1	11. 1.	愛知県公文書館のホームページ開設
	4.1	総務部文書課の直接管理となる
	館長が文書課	長兼務、副館長が文書課主幹兼務となる
1	12.4.1	部制再編に伴い総務部総務課所管となる
		館長が調整監兼総務課長兼務、副館長が総務課主幹兼務となる
1	14.4.1	館長が総務部総務課長兼務となる
1	16. 3. 22	所蔵資料検索システムが稼働
	4.1	愛知県総合文書管理システムが稼働
1	18.4.1	本庁組織の見直しに伴い総務部法務文書課所管となる
		館長が法務文書課長兼務、副館長が法務文書課主幹兼務となる

3 組 織



4 業 務

公文書館における業務は、次のとおりである。

- (1)公文書等を収集し、整理し、及び保存すること
- (2) 公文書等を利用させること
- (3)公文書等を展示すること
- (4) 公文書等に関する調査研究を行うこと

5 予算額の推移

年 度 別 当 初 予 算 額

(単位:千円)

区分	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度
管理運営費	2,008	2,060	2,019
文書整理費	4,131	1,744	1,216
計	6,139	3,804	3,235

6 施設の概要

施設の規模 2,166.12㎡

書 庫 1,229.09㎡ 閲覧室 254.46㎡ 閲覧和室 31.02㎡ 展示室 112.80㎡

整理室、事務室等 538.75 m²

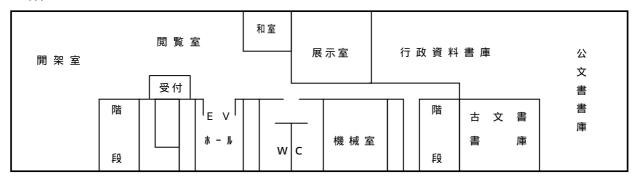
ハロンガス消火設備 書庫、整理室 ・ 、保管室、マイクロ保管庫

床荷重補強書庫部分最高 1,200kg / ㎡資料の収蔵能力約29万冊(書架延長13.5km)

公文書館の平面図

愛知県自治センター

7 階



8 階

館長室応接室	事	務室	事 務 室	整理室	整理室	整 理 室	保管室	マイクロ					
		階段		E V	w	機 械 室 C		階段	公	文	書	書	庫

7 特色ある所蔵資料

資 料 区 分	内	容	公開冊数
名古屋藩庁文書	明治初期における	名古屋藩が作成、管理し	195冊
(幕末~明治4年)	ていた文書。旧属	【張藩時代から引き継いだ	
	ものや廃藩置県以	後の記録も含まれる。名	
	古屋藩における職	制・藩制等の改革に関す	
	る一連の文書や、	新政府への報告書等があ	
	る。		
愛 知 県 庁 文 書	1872(明治 5)年の	愛知県の成立から昭和15	220冊
(明治5年~昭和初期)	年までの文書(愛	知県成立以前の尾張・三	
	河の旧県庁からの	引継文書も含む)。草莽	
	諸隊の士族復籍運	動に関する文書や、明治	
	期の学務課文書な	どがある。	
地籍図・地籍帳	1883(明治16)年の	内務省達乙第16号による	地籍図2,199枚
	もので、1884(明治	台17)年3月17日付け愛知	地籍帳2,424冊
	県布達乙第44号に	基づき各郡区戸長から提	
	出されたもの。-	部欠けている部分もある	
	が、県内のほとん	どの町村のものを所蔵。	
	なお、地籍図・地	籍帳とも、原本保護のた	
	め複製(複製図又	はデジタルデータ)によ	
	り利用に供してい	る。	
郡役所文書	1878(明治11)年か	ら1926(大正15)年まで設	349冊
	置された郡役所の	文書。郡役所が廃止され	
	た後、県庁に引き	継がれた文書と、県事務	
	所に引き継がれた	文書がある。郡役所で管	
	理されていた公文	書以外の資料(尾張名所	
	図会、信長記など) も含む。	
徳川林政史研究所所蔵	主に幕末から明治	前期にかけての愛知県成	複製本2,056冊
「愛知県庁文書」等	立期における本県	の状況がわかる文書。旧	
	藩書類、旧県々書	類、学校願伺留、尾参士	
	族名簿、旧名古屋	税務監督局所蔵文書など	
	各分野にわたる。		
国文学研究資料館所蔵	1873(明治6)年か	ら昭和初期までの本県に	複製本2,404冊
「愛知県庁文書」	関する文書。共進	品評博覧会一件、会社関	
	係書類綴、貸下金	決議留、北海道移住民一	
	件など兵事、学事	、商工、土木を中心とす	
	る。		

資	料	X	分	内	容	公開冊数
	立公文愛知県			内閣文庫が所蔵する「A 本県分。	帝県資料」のうちの	複製本23冊
古	文書・	私文	書	愛知県教育会等文書、 文書、大脇家文書など。		3,454点

* 他機関所蔵「愛知県庁文書」等について

1938(昭和13)年、現在の県庁舎が竣工し、南武平町から移転する際、多数の古い公文書が廃棄決定され、明治期公文書の多くが尾張徳川黎明会に下附された。その一部が現在、(財)徳川黎明会徳川林政史研究所、国文学研究資料館に所蔵されている。また、水産総合研究センター中央水産研究所には、水産関係の愛知県庁文書が所蔵されている。

本県では、公文書館設置に際し、これらの機関に所蔵されている県庁文書(徳川林政 史研究所所蔵「旧名古屋税務監督局所蔵史料」を含む。)を全てマイクロフィルムで撮 影し、複製本を作成して利用できるようにした。



愛知県自治センター

公文書館の業務 - 平成20年度の状況 -

1 所蔵状況

平成20年度末現在の所蔵資料は次のとおりである。

(単位:冊・巻・点)

			(1 1	
資料	X	分	数	量
貝		מל	19 年度末	20 年度末
	原	本	66,314	67,472
公文書	複	製本	6,870	6,870
	マイクロ	コフィルム	9,318	9,335
	合	計	82,502	83,677
	原	本	74,697	75,723
 刊行物等	複	製本	20	20
TJ 1J 1例 可 	マイクロ	コフィルム	3,052	3,248
	合	計	77,769	78,991
	原	本	3,415	3,426
古文書・私文書	複	製本	28	28
	合	計	3,443	3,454
旧 :	公 印		321	321
合	計		164,035	166,443

(備考)上記以外に、資料のデジタルデータ化を行った。

年 度	資料名とその数量(冊	・点・枚)	収	録	先
14 年度	地籍帳	2,424	C D - I	ROM	
15 年度	藩庁文書・県庁文書等	923	C D - I	ROM	
16 年度	地籍図	2,208	DVD		

2 収集状況

(1) 公文書の移管

公文書については、廃棄予定文書の中から、歴史的価値があると判断される ものを選別・収集している(行政委員会等については、昭和63年度から収集開始)。 平成20年度は、知事部局のほか、議会、教育委員会、選挙管理委員会、人事 委員会、労働委員会、収用委員会、海区漁業調整委員会、及び内水面漁場管理 委員会の文書を選別し、移管を受けた。

(2) 30年保存文書の保管と移管

30年保存文書(かつての永年保存文書を含む)については、保存期間が20年を経過し、主務課等から保管の依頼のあったものを保管する。その後保存期間が30年を経過し廃棄予定とされたものの中から、歴史的価値があると判断されるものを選別・収集し、保存している。

(3) 刊行物等の収集

県の機関の刊行物は、「行政資料の収集及び閲覧に関する規程(平成13年愛知県訓令第4号)」により、県民生活部県民生活課を経由して収集する方法と、「愛知県公文書館公文書等管理規程(昭和61年愛知県訓令第10号)」により、直接収集する方法がある。

県の機関以外の刊行物等は 寄贈を受けている。

(4) 古文書・私文書の収集

歴史的価値のある古文書等は、寄贈又は寄託により受け入れている。

平成 20 年度公文書等収集状況

	区 分		数	量
	知事部局本	庁	1	,011
	知事部局地方機	関		74
	議	会		1
	教育委員	会		57
<i>∧</i> → =	選挙管理委員	会		1
公文書	人 事 委 員	会		1
	労 働 委 員	会		1
	収 用 委 員	会		8
	海区漁業調整委員			4
	内水面漁場管理委員	会		
	県公報・官	報		87
刊 行 物	県 の 機	関		823
	そ の	他		116
古:	文書・私文書			11
슽	計		2	,195

平成20年度は尾張地域の近世村方文書8点、明治時代の地券3点の寄贈を受けた。

3 整 理

(1) 公文書

移管を受けた公文書は、件名目次の作成、データ入力など所要の整理を行い、 原則として事案の完結後30年を経過した公文書について、整理が済み次第、順 次利用に供している。

平成20年度末現在で、所定の整理を終え利用に供しているものは21,425冊・点(名古屋藩関係記録、郡役所関係文書等を含む。)である。

(2) 刊行物等

平成20年度に収集した刊行物等は1,026点で、これらについては、必要な整理作業(データ入力、受付印の押印、配架等)を行った。

(3) 古文書・私文書

平成20年度は、江戸時代の村方文書等11点の寄贈を受け、目録データを作成する等必要な整理作業を行った。

4 保 存

(1) 複製物の作成

収集した原本を保護・保存するため、必要に応じてマイクロフィルムなど複製物を作成し、利用に供している。これまで、明治期の県庁文書などについては複製本等を作成し、地籍図については特殊プリント方式による複製化を行ってきた。平成20年度は、事案の完結後30年経過した公文書のうち、160冊のマイクロフィルム化を行った。

(2) 公文書等の修復

簡単な修復等については館内で実施し、虫損の甚だしいもの等については外部に委託している。

5 所蔵資料検索システム

県民共有の財産である本館所蔵資料を一層多くの人に利用してもらうため、インターネットによる検索システムを導入し、平成16年3月から提供している。

(特色)

- ・ 資料名等の一部の入力で検索が可能
- ・ 資料区分別検索のほか、全資料にまたがる検索も可能
- ・ 作成年代については、期間での検索が可能
- ・ 一部資料(主に公文書)については、件名目次のデータベース化を進めており、整備済みのものは、件名による検索や件名目次一覧の表示が可能
- ・ 本館閲覧室でも、自宅や会社でも資料検索から閲覧票の出力までが可能

6 利用状況

開館時から平成20年度末までの、各年度別の利用状況は次のとおりである。

年	度	16年度まで	17年度	18年度	19年度	20年度	累計
開館E	数 (日)	4,659	234	235	234	234	5,596
	一般利用	61,626	3,285	3,662	4,091	4,101	76,765
】 入館者数(人)	行 政 利 用	11,546	543	526	732	623	13,970
八路百数(八)	計	73,172	3,828	4,188	4,823	4,724	90,735
	1日平均入館者数	15.7	16.4	17.8	20.6	20.2	16.2
	一般利用	81,362	4,387	6,167	6,876	6,472	105,264
利用皿粉/皿)	行 政 利 用	54,916	2,360	2,052	4,388	3,579	67,295
利用冊数(冊)	計	136,278	6,747	8,219	11,264	10,051	172,559
	1日平均利用冊数	29.3	28.8	35.0	48.1	43.0	30.8
複写利用	用枚数(枚)	247,460	18,910	19,444	19,295	20,327	325,436

(1) 一般利用

平成20年度末現在、一般利用の対象になっている資料は、事案の完結後30年を経過した県の公文書、他機関所蔵の愛知県庁文書のマイクロフィルムと複製本、県公報、官報、刊行物等118,673冊・巻・点である。

月 別 一 般 利 用 状 況

月	開館日数	入館者数(人)	利用冊数(冊·点)	複写利用者数(人)
4月	18	188	357	69
5月	20	212	557	88
6月	21	350	344	86
7月	22	370	804	78
8月	21	237	352	80
9月	20	204	264	61
10月	22	688	531	93
11月	18	658	528	78
12月	19	259	610	63
1月	19	265	633	57
2月	19	403	814	82
3月	15	267	678	54
計	234	4,101	6,472	889

年 度 別 一 般 利 用 状 況 (単位:冊·巻·点)

項目		_	年	度	16年度まで	17年度	18年度	19年度	20年度	計
	公	文		冊	6,388	667	692	1,090	419	9,256
公文書	地籍図	∑ • ∃	地 籍	帳	22,299	1,660	1,171	1,980	1,528	28,638
書	他機関	所	蔵資	料	27,783	818	890	475	729	30,695
		計			56,470	3,145	2,753	3,545	2,676	68,589
	公 報	•	官	報	8,547	356	431	885	793	11,012
刊	行 政	刊	行	物	9,671	457	1,993	1,848	2,146	16,115
行物等	県史・ī	市町	村史	誌	1,693	99	400	258	337	2,787
等	参 考	図	書	等	4,981	330	590	340	520	6,761
		計			24,892	1,242	3,414	3,331	3,796	36,675
	合		it		81,362	4,387	6,167	6,876	6,472	105,264

(2) 行政利用

平成20年度の部局別行政利用状況及び開館時から平成20年度までの行政利用状況は次のとおりである。

部局別行政利用状況

_							別 仃 政 利		<u> </u>		
項目			閲	覧	借	覧	* ***				
部局	<u> </u>		_			人数(人)	点数(冊·点)	人数(人)	点数(冊·点)	人数(人)	点数(冊·点)
	知	事	政	策	局	10	31	9	16	19	47
	総		務		部	47	541	28	41	75	582
知	地	域	振	興	部	4	26	4	9	8	35
	県	民	生	活	部	14	99	2	3	16	102
事	防		災		局	2	6	0	0	2	6
#	環		境	4	部	9	90	6	21	15	111
	健	康	福		部	233	869	12	28	245	897
部	産	業	労	働	部	6	81	5	16	11	97
	農	林	水	産	部	51	691	23	48	74	739
	建		設		部	71	538	29	55	100	593
局	出	納	事	務	局	0	0	0	0	0	0
	地	方		機	関	25	174	4	6	29	180
			計			472	3,146	122	243	594	3,389
	議				会	1	5	1	4	2	9
行	教	育	委	員	会	10	135	6	6	16	141
	選	挙 管	理	委員		0	0	0	0	0	0
政	人		委	員	会	1	11	1	2	2	13
	監	查		委	員	1	2	0	0	1	2
委	公	安	委	員	会	0	0	0	0	0	0
	労	働	委	員	会	0	0	0	0	0	0
員	収	用	委	員	会	0	0	0	0	0	0
	海			整委員		0	0	0	0	0	0
会		水面漁:		理委員		0	0	0	0	0	0
***	企		業		庁	8	25	0	0	8	25
等	病	院	事	業	庁	0	0	0	0	0	0
			計	<u> </u>		21	178	8	12	29	190
		合		計		493	3,324	130	255	623	3,579

年 度 別 行 政 利 用 状 況

項目	閲	覧	借	覧	計		
年度	人 数(人)	点 数 (冊・点)	人 数(人)	点数(冊・点)	人 数(人)	点数(冊・点)	
平成 16年度まで	8,221	46,271	3,325	8,645	11,546	54,916	
平 成 17 年 度	379	1,978	164	382	543	2,360	
平 成 18 年 度	390	1,790	136	262	526	2,052	
平 成 19 年 度	577	4,102	155	286	732	4,388	
平成 20年度	493	3,324	130	255	623	3,579	
累計	10,060	57,465	3,910	9,830	13,970	67,295	

7 展 示

本館では、公文書館制度の普及と資料の利用促進を目的に、展示室において館蔵資料を中心とした展示を行っている。

常設展は「愛知県の成立」と本館の「主な所蔵資料と業務」をテーマに公文書や解説パネルで構成している。また、平成20年度は、下記のとおり企画展やミニ企画展を開催した。

第34回企画展

期 間 平成20年10月1日(水)~11月28日(金) テーマ 「近世愛知の城下町と村」

平成19年度の企画展では、市町村合併が進む中で地域に目を向け関心を持ってもらうため、地域の原点とも言える江戸時代の村を紹介した。

平成20年度の企画展はその第二弾として、町方 (城下町)を展示構成に加え、城下絵図や古文書・ 古記録類を展示し町の様子を紹介した。また、新 たに本館所蔵となった村方文書を中心に展示し、 その利用促進を図った。絵図類を多用して、江戸 時代の町や村の姿を具体的にイメージできる展 示に努め、多くの一般県民が親しめる内容とした。



ミニ企画展

「明治初期の小学校」(期間 平成20年6月2日~7月31日)、「愛知の新聞史-湯浅四郎氏収集資料 新聞関係資料 より」(期間 平成21年2月2日~3月23日)をテーマに開催し、本館所蔵資料を紹介した。

8 調査研究

本館では、公文書等の収集、整理、保存及び利用の業務を行うに当たって、公文書等に関する内容、保存状況、歴史等についての調査研究を行っている。調査研究の成果は、資料の収集・保存やレファレンス、企画展示に活用している。

また、本館に複製本がある国文学研究資料館所蔵「愛知県庁文書」の件名目次の作成については、複製本2,404冊のうち1,424冊が平成20年度末までに終了した。

9 機関紙の発行

公文書館について県民に広報し、利用促進を図るため、『愛知県公文書館だより』 第13号(平成20年12月25日)を発行した。

利用案内

- 1 開館時間午前9時~午後5時
- 2 休館日 土曜日、日曜日、国民の祝日 年末年始(12月28日~1月4日) 整理期間(春季10日以内)
- 3 複写有料 一部できない資料もあります。
- 4 展示 展示室において所蔵資料を中心とした展示を行います。

案内地図



地下鉄名城線「市役所」駅 5番出口すぐ 名鉄瀬戸線「東大手」駅 徒歩7分 市バス・名鉄バス「市役所」 徒歩3分

愛知県公文書館年報

平成 21 年 6 月発行

発行 愛知県公文書館

〒460-0001

名古屋市中区三の丸二丁目3番2号

愛知県自治センター内

Tel 052-954-6025(ダイヤルイン)

Fax 052-954-6902

ホ-ムペ-ジ http://www.pref.aichi.jp/kobunshokan/

E-mail kobunshokan@pref.aichi.lg.jp